

市記入用

指定管理者評価シート(第1次評価)

所 管 課	市民生活部生活活性室文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	平成25年4月1日～26年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	川西市文化会館・みつなかホール
	所 在 地	川西市丸の内町5 - 1 (川西市文化会館) 川西市小花2丁目7 - 2 (みつなかホール)
	設置目的	市民の芸術、文化の振興と福祉の向上に寄与するため、川西市芸術・文化施設を設置する。
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	(公財)川西市文化・スポーツ振興財団
	所 在 地	川西市火打1 - 1 - 4 総合体育館内
指定管理業務の内容	指定管理の業務内容を明確に記入してください。 (1) 芸術・文化施設の設置目的を達成するための事業の実施に関する業務 (2) 芸術・文化施設の使用の許可、使用の制限、使用許可の取消等に関する業務 (3) 芸術・文化施設の使用料の収納並びに減免及び還付に関する業務 (4) 芸術・文化施設の特別の設備等の承認に関する業務 (5) 芸術・文化施設の入館の制限及び立入調査に関する業務 (6) 芸術・文化施設の施設及びその付属設備の維持管理に関する業務 (7) その他芸術・文化施設の設置目的を達成するため市長が必要と認める業務	
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日	

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	A
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A
〔所見〕	
事業評価に基づき、施設の設置目的に沿った事業を実施していた。効果的な広報活動により観客増の効果があつた。	
〔改善項目〕	
自主事業の内容を工夫し、幅広く広報物を活用し費用をあまりかけずに効果的なPRをし、利用者増に繋げる。	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A
実施された事業への参加者数の増が図られたか。	B
〔所見〕	
施設の目的に沿った活用が出来ていた。参加者は前年比で増加している。	
〔改善項目〕	
みつなかオペラ等、好評を得ている事業を定着させながら、新規事業の実施、広報の有効活用を図る。	
(3) 利用者の満足度	A
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	B
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B
〔所見〕	
アンケートを実施し利用者ニーズを把握し、サービス向上に取り組んでいる。接遇研修により、利用者目線の対応ができています。	
〔改善項目〕	
施設の老朽化対策に取り組む必要がある。	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
<p>施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。</p>	A
<p>指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。</p>	A
<p>[所見]</p> <p>利用者の不便にならない範囲で、事務室等の節電に努めている。再委託については、見積もり合わせを実施し、経費の削減に努めた。</p>	
<p>[改善項目]</p>	
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし
<p>収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。</p>	
<p>[所見]</p>	
<p>[改善項目]</p>	
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	評価なし
<p>収支のバランスが適切であったか。</p>	
<p>経費の効果的、効率的な執行が行われたか。</p>	
<p>収支の内容に不適切な点はなかったか。</p>	
<p>[所見]</p>	
<p>[改善項目]</p>	

評価項目及び評価のポイント		評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み(適正性)		A
(1) 管理運営の実施状況		A
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。		A
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		B
施設の維持管理が適切に行われたか。		A
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。		B
[所見] みつなかホール、文化会館でローテーションを組み、業務に支障がないように人員配置した。施設管理は適切に行われており、市と連携を図り、利用者が不便なく使用できるように努めた。市と調整し、設備修繕も最小限の費用で行った。		
[改善項目] 今後とも、市と連携を密にし、施設の適切な維持管理を行う。		
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。		A
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。		A
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		A
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。		B
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。		A
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。		A
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。		A
[所見] 情報提供、広報活動は限られた予算の中であるが、ホームページ等を活用し、さらにPRする必要がある。非常時の対応については、特に夜間に職員が少ないため、不安面もある。利用者の公平性については抽選を実施し対応している。		
[改善項目] 防犯、防災対策に必要な機器については、市と調整し、協議していく必要がある。		
総合評価		
[所見]	評価ランク	A
概ね、事業計画に沿って事業の遂行ができている。施設の維持管理に関しては、老朽化対策も含め、市との連携を密にしながら、利用者の安全と利便性を第一に維持管理に努める必要がある。利用者の増加推進についても、一定の努力と成果が認められるが、今後もさらなる取組みが必要である。		
[改善項目] 参加者の増加を目指した事業内容の工夫及び広報活動の方法を工夫する。防災、安全対策の強化。		